

チケット料金

ハーゲン・クアルテット3公演セット券

限定数販売

会員同時入会可

料金 [通常価格 21,600円のところ]	発売日	発売日 [会員]
トッパンホールクラブゴールド会員 16,200円	5月22日(水)	5月18日(土)
トッパンホールクラブレギュラー会員/一般 18,360円		

単券

全席指定

日時	料金	発売日	発売日 [会員]
I 2019年10月1日(火) 19:00	一般:7,200円 学生:3,500円	5月29日(水)	5月25日(土)
II 2019年10月2日(水) 19:00			
III 2019年10月3日(木) 19:00			

主催: トッパンホール 特別協賛: 安藤ハザマ

協賛: タマポリ株式会社 / 株式会社トータルメディア開発研究所 / 株式会社トッパン・コスモ  
凸版物流株式会社 / 株式会社BookLive / 株式会社フレーベル館



# Hagen Quartett 2019

日本とオーストリア&ハンガリー友好150周年記念



Haydn & Bartók

トッパンホールWEBチケット <http://www.toppanhall.com/>  
トッパンホールチケットセンター 03-5840-2222  
チケットぴあ 0570-02-9999 / ローソンチケット 0570-000-407

会員優待割引およびセット券は、「トッパンホールWEBチケット」「トッパンホールチケットセンター」でお申し込み頂けます。  
\*学生券(席の限定有)は、トッパンホールチケットセンターで販売いたします。\*未就学児のご入場はお断りいたします。  
\*託児サービス【要予約・有料】:公演日1週間前までにイベント託児・マザーズ 0120-788-222 [10:00~12:00, 13:00~17:00 (土日祝休み)]へお申し込みください。

※やむをえず、曲目・出演者などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。  
※開場は開演の30分前となります。

交通のご案内

江戸川橋駅 地下鉄有楽町線(4番出口)より徒歩約8分  
飯田橋駅 JR総武線(東口)、地下鉄有楽町線、東西線、南北線、大江戸線(B1出口)より徒歩約13分  
後楽園駅 地下鉄丸ノ内線、南北線(1番出口)より徒歩約10分  
都営バス [上69] [飯64] 「大曲」または「東五軒町」下車徒歩約3分  
※地下駐車場をご利用いただけます。(ホールご来場者割引あり)

トッパンホール 〒112-0005 東京都文京区水道1-3-3 Tel:03-5840-2200 Fax:03-5840-1515  
<http://www.toppanhall.com/>

コンサートの帰り道、  
いつもの景色が  
違って見えた。

♪その「余韻」が、品質です♪

(安藤ハザマも建設に携わったトッパンホールで体験してください。)



安藤ハザマ

株式会社 安藤・間

東京都港区赤坂六丁目1番20号  
TEL:03-6234-3600(代表)  
<http://www.ad-hzm.co.jp/>

われらのハーゲン・クアルテットが、2019/20シーズンの開幕にあわせて帰ってくる。

2012~13年にかけて世界各地でベートーヴェンの全曲ツィクルスを敢行し、徹底的にベートーヴェンと向き合った経験を経て、ハーゲン・クアルテットは、大きく変化の道を歩みだしたように見受けられる。もとよりハイドンからショスタコーヴィチ（近年ではJ. ヴィトマンの新作）に至るまで、弦楽四重奏の世界を丁寧に踏破してきた彼らではあったが、近年はまた新たな目線で、これまで弾いてきた作品と向き合い、作品の内奥深く攻め入る意欲的な再挑戦を試みているようだ。

トッパンホールでは、2015年10月のモーツァルト・ツィクルス、そして前回（2017年7月）のシューベルト後期とショスタコーヴィチ後期とを組み合わせたプロジェクトでも、それが窺われた。とりわけ前回は、シューベルトとショスタコーヴィチを並置することで、互いの作品が成立する精神的背景を際立たせると同時に、両者の相乗効果で、2つの世界が新たな広がりを見せるところを聴かせたいとの意識が色濃く感じられた。そんな彼らが愛するトッパンの聴衆にいま聴いて欲しいと願うのは、ハイドンとバルトークとを組み合わせた結果、見えてくるであろう世界だ。

奇しくも2019年は、日本とオーストリア、ハンガリー両国との国交樹立（当時はオーストリア・ハンガリー帝国）から150年を迎える。この両国を代表するハイドンとバルトークは、まさに今回の〈ハーゲンプロジェクト2019〉のテーマ作曲家にふさわしい。

ハイドン後期の通称《エルデーディ四重奏曲》6曲は、60代半ばにして、なお創作意欲衰えぬばかりか充実感漲る意欲作で、のちの弦楽四重奏に大きな影響を与えた一連の作品として知られている。あまりにも作品数が多いために十把一絡げに見做されがちなハイドンではあるが、オーストリア国歌（後にドイツ国歌）にも使われた《皇帝》をはじめ、《日の出》、《5度》、《ラルゴ》などは、ニックネームを冠されて、とりわけ親しまれている曲。まさに、ハイドン弦楽四重奏曲の入り口であり、ゴールでもあると言える。ハーゲンQによるハイドン演奏は、これらの作品にまわりつく過去の手垢を削ぎ落としながらも、オーストリアの弦楽四重奏の感覚を失うことなく、さらには現代性を加味しつつ、作品の魅力を現代に蘇らせてくれるに違いない。伝統を踏まえながらも、LP時代に聴かれた演奏とは一線を画す、その鋭い感性を存分にお楽しみいただきたい。

一方のバルトークでは、過去のハンガリーの楽団の演奏とも、現代の腕に覚えのある弦楽四重奏団に見られる縦横びったりあった機能的な演奏とも異なるアプローチに期待したい。一時期、バルトークから遠ざかっていたハーゲンQが、いま改めて挑むからには、相当の思い入れと発見があったに違いない。時代性にも、民族性にもしっかりと目を配り、独自の世界を創造してくれることを期待する。

2019年にふさわしい、ハーゲン・クアルテットによるハイドン&バルトーク・プロジェクト。ぜひ、じっくりと味わっていただきたい。

Hagen 2019  
Quartett



ルーカス・ハーゲン Lukas Hagen, violin  
ライナー・シュミット Rainer Schmidt, violin  
ヴェロニカ・ハーゲン Veronika Hagen, viola  
クレメンス・ハーゲン Clemens Hagen, violoncello

# I 10 | 1 2019 火 19:00開演

Tuesday 1 October  
2019, 19:00

ハイドン：弦楽四重奏曲第75番 ト長調 Op.76-1 Hob.Ⅲ-75  
Haydn: Streichquartett Nr.75 G-Dur Op.76-1 Hob.Ⅲ-75

バルトーク：弦楽四重奏曲第2番 Sz67  
Bartók: Streichquartett Nr.2 Sz67

ハイドン：弦楽四重奏曲第76番 ニ短調 Op.76-2 Hob.Ⅲ-76 《5度》  
Haydn: Streichquartett Nr.76 d-Moll Op.76-2 Hob.Ⅲ-76 "Quinten"

# II 10 | 2 2019 水 19:00開演

Wednesday 2 October  
2019, 19:00

ハイドン：弦楽四重奏曲第77番 ハ長調 Op.76-3 Hob.Ⅲ-77 《皇帝》  
Haydn: Streichquartett Nr.77 C-Dur Op.76-3 Hob.Ⅲ-77 "Kaiser"

バルトーク：弦楽四重奏曲第3番 Sz85  
Bartók: Streichquartett Nr.3 Sz85

ハイドン：弦楽四重奏曲第78番 変ロ長調 Op.76-4 Hob.Ⅲ-78 《日の出》  
Haydn: Streichquartett Nr.78 B-Dur Op.76-4 Hob.Ⅲ-78 "Sonnenaufgang"

# III 10 | 3 2019 木 19:00開演

Thursday 3 October  
2019, 19:00

ハイドン：弦楽四重奏曲第79番 ニ長調 Op.76-5 Hob.Ⅲ-79 《ラルゴ》  
Haydn: Streichquartett Nr.79 D-Dur Op.76-5 Hob.Ⅲ-79 "Largo"

バルトーク：弦楽四重奏曲第6番 Sz114  
Bartók: Streichquartett Nr.6 Sz114

ハイドン：弦楽四重奏曲第80番 変ホ長調 Op.76-6 Hob.Ⅲ-80  
Haydn: Streichquartett Nr.80 Es-Dur Op.76-6 Hob.Ⅲ-80